

令和7年度の取り組み案について

1 主旨

令和7年度の委員改選により3年間の新たな委員での体制が始まることに合わせ、今後、令和7年度から9年度までの事業計画を策定し、この協議会で計画の進捗管理を行っていきたいと考えています。

まずは次年度に向け、前回いただいたご意見などを踏まえ、条例に基づく施策の体系ごとに、現状の課題と目標を整理し、令和7年度の取り組み案を作成しましたので、改めてご意見やご提案をお願いいたします。

2 取り組み案

(1) 情報取得及びコミュニケーションの支援の充実			
ア コミュニケーション等支援者の養成			
	課題	目標	令和7年度の取り組み
1	手話通訳者、要約筆記者等の人数が増えない	将来を見据えてニーズに対して必要な通訳者等の人数を確保する	(継続) 各種講習会の継続実施
			(継続) 通訳者等の処遇の向上
			(新規) 手話通訳者・要約筆記者へのアンケートによる今後の通訳者の人数推移の分析
2	講習会の参加者の人数が年度によって差があり安定しない	効果的で安定した広報手段を確保する	(新規) 紙媒体・SNS等の広報手段の情報収集・効果分析

(1) 情報取得及びコミュニケーションの支援の充実			
イ コミュニケーション等支援者の派遣の拡充			
	課題	目標	令和7年度の取り組み
1	手話通訳、要約筆記について、利用者からの派遣ニーズに応えきれていない	将来を見据えてニーズに対して必要な通訳者等の人数を確保する（再掲）	(継続) 各種派遣事業の継続実施
			(新規) 過去の利用実績や利用者のデータを把握し、今後のニーズの推移を分析
			(新規) オンラインによる遠隔での通訳等の仕組みづくりができないか検討
2	失語症者向け意思疎通支援者派遣事業の利用者がいない	利用者の掘り起こしを行う	(新規) 市内のケアマネージャーや医療機関に事業の周知を行う
ウ 情報取得及びコミュニケーションの支援のための機器の情報収集、利用普及			
	課題	目標	令和7年度の取り組み
1	さらなる情報取得及びコミュニケーション支援のための機器等の情報把握	可能な限り多くの情報を把握する	(継続) 機会を捉えて情報収集を行う
(2) コミュニケーション等手段の普及の啓発			
ア 市内の講演会等でのコミュニケーション等支援者の配置の啓発			
	課題	目標	令和7年度の取り組み
1	さらなるコミュニケーション等支援者の配置	コミュニケーション等支援者の配置の拡大	(継続) 市主催の講演会等への通訳者等の配置の継続
			(新規) 市内の企業団体等への啓発

(2) コミュニケーション等手段の普及の啓発			
イ 障害者の理解を深めるための、市民への啓発			
	課題	目標	令和7年度の取り組み
1	さらなる市民への障害者理解の促進	障害者理解を啓発する機会・場を増やす	(継続) 手話通訳・要約筆記の初心者向け教室の継続開催
			(継続) 点字図書館見学の受入
			(継続) 出前トークの実施
			(継続) 点字図書館フェスティバルの実施
			(一部新規) イベントでの手話体験ブースの設置拡大
			(新規) 学校等への出前授業の検討
(3) 情報取得の機会の拡大及び方法の充実			
ア 録音版、点字版等、多様な方法での情報発信			
	課題	目標	令和7年度の取り組み
1	さらなる市の発行物等における情報保障の拡大	市の発行物等について可能な限り情報保障を広げる	(継続) 広報よこすかの録音版・点訳版の作成の継続
イ 不特定多数の人が集まる場所における音声、文字、手話、視覚情報等による情報提供の充実			
	課題	目標	令和7年度の取り組み
1	災害時の避難所での情報保障の手段が確立されていない	避難所で適切な情報保障が行われるようにする	(新規) 他都市の好事例等を踏まえ、避難所での情報保障の望ましいあり方を資料としてまとめる

その他、令和8年度に次期障害者計画の策定を行うにあたり、計画に盛り込むべき内容について協議会で意見出しを行う。